

苫小牧市立清水小学校学校便り

# 清水の子



『未来を創造する  
清水の子の育成』

◇学びを広げる子  
◇思いやりあふれる子  
◇たくましさみなぎる子

TEL 33-7285

Eメール [simizu-es1@hokkaido.school.ed.jp](mailto:simizu-es1@hokkaido.school.ed.jp)  
第 3 号 平成 30 年 6 月 25 日発行

## がんばりました 運動会 校長 松井操人

6月9日（土）、本校第54回運動会を行いました。前日夜にやや強い雨が降り、グラウンドの状態が心配されましたが、子どもたちの願いが通じたのか、グラウンドの使用部分に大きな水たまりはありませんでした。当日は、雨の心配はないものの気温が上がらず、少々肌寒い天候でしたが、子どもたちは元気に、全力で競技に取り組み、練習の成果を十分に発揮しました。

徒競走などの個人種目はもちろんのこと、団体種目や表現種目、リレーなど、みんなで行う種目でも力を抜かずに一生懸命に取り組む姿は、見ている人の心を動かすものでした。また、応援も立派でした。紅白の応援団長を中心に、競技中に旗を振ったり大きな声援を送ったり、全力で取り組みました。結果は白組の勝利。閉会式での得点発表で、大喜びの白組と、がっくり肩を落とす赤組。悔しくて涙する子もいました。

運動会を通して、子どもたちは一人一人が「全力」を出しきることや、仲間や学年の異なる子どもたちと「協力」することの大切さを学ぶことができたことと思います。負けたけどがんばった、全力を尽くした、やりきった、そのような「他と比べるのではなく、子どもの努力やがんばったこと」を保護者の皆様や周りのおとながきちんと認め、ほめてあげることで、子どもたちの「自尊感情」や「自己肯定感」が高まると言われています。そして、そういった感情は子どもの「自信」となり、「将来への希望」につながるのです。

今年の運動会は午前日程で行いましたが、いかがでしたでしょうか。寒い中、震えながら昼食をとらずに済むことと、何より昼食を準備する保護者の皆様の負担の軽減を考えての措置でしたが、ご感想など何かの折にお聞かせくだされば幸いに存じます。また、当日は駐車場係や用具係など、保護者の皆様にもお手伝いいただきました。この場を借りて、お礼申し上げます。



2年生 大玉ころがし



5年生 清水小 川下り



5・6年生 よっちょれ